

国際観光学科 上市町をプロモーション（フィールドワーク）

広報 上市 2020.12月号

富山福祉短大生が上市町をプロモーション

富山福祉短期大学の国際観光学科1年生8人が、町出身のアニメ映画監督、細田守さんの作品「おおかみこどもの雨と雪」に登場する家のモデルとなった古民家「花の家」（浅生）を地域活性化につなげるため、観光プラン作りに取り組みます。

今回のプラン作りは、花の家に訪れる国内外のファンを町内の他の観光資源や地域に誘導し回遊性を高めるため、町が同大学へ委託したもの。アニメや漫画と地域の結び付きを研究する大石玄富山県立大学准教授が非常勤講師として指導する講義の一環として学生たちは取り組みます。

10月31日、学生と大石准教授が花の家を訪れ、花の家を支えるサポーターの方や訪れていた観光客に話を聞いたりしました。学生たちは、「上市町でしか体験できないようなプランを考えたい。」と話しました。この後、11月に数回のフィールドワークが行われ、来年2月に役場でプレゼンテーションする予定です。



2020年12月号 14

広報 上市 2021.3月号

富山福祉短期大学生が「花の家」を活用した観光プランを提案

富山福祉短期大学国際観光学科の1年生8人が、細田守監督のアニメ映画「おおかみこどもの雨と雪」に登場する家のモデルとなった「花の家」（浅生）を生かした観光プランを提案。その発表会が2月3日、上市町役場で行われ、中川町長、小竹副町長、上市町観光協会の澤井事務局長、花の家サポーターなど関係者20人が学生の提案に耳を傾けました。

なお、1月21日に町と同大学は、地域産業の振興などに関わる包括連携協定を締結し、令和3年度以降、学生が町でフィールドワークを行い、地域課題解決に向けた活動に取り組むこととなっています。



ハシビロコウさんチーム（左から）内生蔵 美咲さん、宇波 優梨恵さん、高田 愛里さん

自然がたくさんの「ほどよい田舎」で癒しを体験

★自家用車で移動する家族をターゲットにしたプラン

花の家→丸山総合公園→つるぎの味蔵の順で巡り、丸山総合公園の人工芝ゲレンデでのそりすべり、つるぎの味蔵での地元食材を味わうなど、上市町の自然の豊かさを全身で感じてもらい、家族でいつもと違う「のんびり癒される」時間を過ごします。



カワクニさんチーム（左から）高野 和さん、村田 のんのさん、松村 このはさん

「愛の聖地」上市であのトキメキをもつ一度

★カップルや夫婦をターゲットにしたプラン

千蔵溪、花の家、夫婦岩、だんごや、眼目山立山寺の梅並木を巡り、2人の距離を縮め、絆をさらに強める時間を過ごします。花の家では縁側で語り合い、夫婦岩では絵馬を奉納、立山寺の梅並木では手をつないで並んで歩く…上市町は「愛の聖地」です。



マンボウさんチーム（左から）村山 春華さん、広岡 陵さん

人の温かさに触れ「ほっと」するひとときを

★子どもがいる家族をターゲットにしたプラン

花の家→カミール→眼目山立山寺の順で、行く先々で出会う人の温かみに触れながら巡ります。カミールでは、わんぱく広場など子どもにやさしい環境で遊んだり食事をしたり、「ほっと」する時間を家族で過ごします。カミールで販売されている地元農産物にレシピを紹介するQRコードを付ける提案も。

